

### 第3次あやべ健康増進・食育推進計画（案）に対する意見の内容と市の考え方

No.	ページ	項目	提 出 意 見	意見に対する市の考え方
1	-	その他	綾部市は「健康」、「食育」という広範囲かつ難しい課題につき、市の取組を「あやべ健康増進・食育推進計画」として一つにまとめ、公表し、5年ごとに成果を評価し計画を練り直す改訂作業を繰返し、今次第3次計画素案（以下、「3次計画案」という）を公表した。市の意欲と組織力に拍手をおくりたい。	この度は第3次あやべ健康増進・食育推進計画（案）への意見公募にてご意見いただきましてありがとうございます。厚くお礼申し上げます。
2	-	全体	3次計画案を読むと、一部、穴あきのところ（第5章計画の目標一覧）や取組（事業）の内容不詳のところがあるが、成案に向けご尽力をいただきたい。	パブリックコメントの結果等を踏まえ、令和4年3月末を目途に最終的な計画を策定することを予定しています。 ご指摘いただいた第5章を含め、適宜、内容の追加、精査を進めてまいります。
3	24～36	第4章分野ごとの取組全般	栄養・食生活（食育推進計画）等の6つの取組分野ごとに、「市民の健康づくりをサポートする市の取組」を設け、事業名と当該事業の対象となるライフステージを計上しているが、事業量、予算額が示されていない。 そのため、計上された事業の規模や課題解決（達成目標）への寄与度を測ることができない。事業量、予算額（概算）を明記してもらいたい。	本計画は、計画期間中の個別事業をすべて網羅し事業量、予算額を記載することを目的とする計画ではなく、分野ごとの取組、方向性を示す計画です。 個別の事業については、社会情勢の変化等に柔軟に対応する観点からも、本計画の分野ごとの取組、方向性を踏まえ、毎年検討していくこととなります。 なお、予算額については毎年度、具体的な事業計画を検討する中で調整してホームページにて公表してまいります。

No.	ページ	項目	提出意見	意見に対する市の考え方
4	24～36	第4章分野ごとの取組全般	<p>6つの取組分野の課題解決のため、3次計画案で予定されている事業に一人でも多くの市民が参加できる環境を整えるべきである。しかし、事業内容によっては会場の規模や設備、予算等々の都合で参加人数を限定せざるを得ない場合もあると思う。</p> <p>そこで、事業を効果的に実施する観点から、①映像提供が可能な事業はオンライン中継を実施することにより、多くの市民が地区集会場などで参加できるようにする、②共働き家庭で事業に参加できない市民向けに、事業（親子クッキング等）をCD等メディアに録画し、希望者に配布するなど高度情報化時代に相応しく、だれにも優しい取組を第3次計画案に盛り込んでもらいたい。</p>	<p>ご提案いただいた内容について、WITH コロナ社会を踏まえ、新しい生活様式に対応した情報発信として、事業等で動画配信を利用した取組みを行っております。いただいたご意見を今後の事業計画を検討する中で参考にしていまいります。</p>
5	24～25	<p>第4章分野ごとの取組</p> <p>Ⅰ栄養・食生活（食育推進計画）</p>	<p>6つの分野ごとの取組において、食育に関心を持っている人の割合（数値目標）を64.1%（実績値）→70.0%に設定し、「給食による食育の推進」などを計上している。</p> <p>数値目標の達成状況は次回（4次）の計画に係るアンケートにより計測されると思うが、テレビ番組などで食育をテーマとした番組も多く、計測値から市の取組分（寄与分）を測ることは困難と思われる。</p> <p>公共と民間の乗り入れが交錯する分野については、公共の特色を生かした情報の発信力を強化してもらいたい。</p>	<p>ご指摘のように、アンケート結果に基づく各指標等について、市の取組分（寄与分）を正確に測ることは困難であると考えます。</p> <p>そのため、第3次計画においては、アンケート結果に基づく数値目標に加え、事業の成果等を把握するための数値目標（各事業の実施回数や参加者数等）を複数設定し、総合的な評価を実施することを想定しています。</p> <p>また、アンケート結果によれば、健康情報の主な入手先は「テレビ、ラジオ」「ネットニュース、ブログ」の割合が高くなっており、とりわけ幅広い対象への瞬間的な情報発信という点では、行政はこうしたメディアには及ばない面もあると考えられます。</p> <p>一方で、学校給食をはじめとした行政の食育の取組は、短期的な成果としては見えづらい面もあるかもしれませんが、生涯を通した長期的な視点で見れば、一人ひとりの食生活に大きな影響力を有していると考えます。</p> <p>こうした点やご指摘も踏まえ、今後も公共の特色を生かした情報の発信力の強化に努めてまいります。</p>

No.	ページ	項目	提出意見	意見に対する市の考え方
6	24～25	第4章分野ごとの取組 1 栄養・食生活（食育推進計画）	3次計画案では、市民一人ひとりの取組として「地元の農産物に関心を持ち、積極的に利用しよう。」「郷土料理や伝統食を伝えよう。」と提案しているが、聞きなれた標語のようにも思われる。 例えば、「給食による食育の推進」など市の取組につき週間献立や季節の郷土料理をパソコン上（綾部市ホームページ）で毎週、毎季に画像付きで紹介するなど発信力を強化し、市民一人ひとりの取組にもつながる連鎖の事業効果やその見える化を考えてもらいたい。	ご提案いただいた内容について、いただいたご意見を今後の事業計画を検討する中で参考にしていまいります。
7	26	第4章分野ごとの取組 2 身体活動・運動	日本で新型コロナが発見されて以来、2年を経過したが次々と変異株が出現し、未だ終息の気配はない。3次計画案では「新型コロナウイルス感染症の拡大により、身体を動かす機会が減少しています。」と課題提起はされているものの市の取組が明示されていない。 コロナ禍の長期化によって体を動かす機会がますます減少し、看過すれば身体へのダメージも増幅するとみられるので、向こう数年は最も警戒すべき時期に当たると思う。 野外活動施設の復活・整備、充実などその長期化を見据えた対策を3次計画案に盛り込んでもらいたい。	新型コロナウイルス感染症の拡大により、大人数で集まることが困難である状況が長期化することも見据えて、対面ではない運動支援として「ICT機器を利用した運動支援」の取組を設定しています。 また、各種スポーツ大会の開催や高齢者の介護予防につながる「すこやかシニア教室」等、既存事業についても、適切な感染症対策に留意しながら取組を進めてまいります。 各種施設の老朽化や機能低下について、財政状況や施設の重要性、施設の劣化状況等を踏まえ、優先度等の判断を行い計画的に改修することとしています。
8	26	第4章分野ごとの取組 2 身体活動・運動	市民の健康づくりをサポートする市の取組として「学校教育におけるスポーツの推進」が掲げられているが、内容が不明で目的意識の欠如がうかがわれる。「体育」の時間を増やすということですか。内容がわかるよう事業名を再考するとともに、取組内容の解説を付記してもらいたい。	「学校教育におけるスポーツの推進」において、具体的には運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上、各種スポーツ大会等行事における活動の推進を挙げています。 いただいたご意見を参考にした結果、「陸上競技大会・駅伝大会等行事における活動の推進」と変更し、記述いたします。